

令和2年度 自己評価 まとめ

Q1 総合評価 A 16 B 9 C 0

イ	A	18	B	7	C	0
ロ	A	17	B	8	C	0
ハ	A	14	B	10	C	0

Q2 総合評価 A 9 B 12 C 0

イ	A	9	B	11	C	0
ロ	A	8	B	11	C	1
ハ	A	12	B	9	C	0
ニ	A	8	B	14	C	0

Q3 総合評価 A 16 B 9 C 0

イ	A	13	B	10	C	0
ロ	A	18	B	6	C	0
ハ	A	19	B	5	C	0
ニ	A	4	B	18	C	2
ホ	A	18	B	7	C	0

Q4 総合評価 A 11 B 14 C 0

イ	A	17	B	8	C	0
ロ	A	16	B	9	C	0
ハ	A	14	B	11	C	1
ニ	A	8	B	13	C	3

<評価・反省>

Q1「園の基本姿勢についての項目」については昨年度よりA評価が増えているがB評価の倍以上になるよう各自の努力が必要である。

Q2については昨年同様B評価が多いので一つ一つの項目を理解し実践していくよう努める。特に設問イとロは指導の基本となる部分なのでA評価が多くなるよう努力を促していきたい。

Q3の「安全管理に関する項目」は本年度新しく設定した項目である。

大方A評価となっているが危機管理マニュアルの理解が不足しているので新年度は重点的に取り組みたい。

Q4については当園の柱となる部分なのでヨコミネ指導とほめ育指導がきちんとできる保育士を充実させ特にヨコミネは未満児から指導できるよう理解を深めて戴きたい。

令和2年度 自己評価

学校法人 瑞垣学園
宮の杜神明こども園

1, 本園の教育目標

一人ひとりの子どもの個性を大切に、園独自のカリキュラムも取り入れ、自立できる子どもの育成を目指し、体の力・学ぶ力・心の力を養い、幼児期に大切な精神的自立の基礎作りを目標とする。

2, 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・ 様々な遊びや経験を通して、豊かな感性を育む。
- ・ 友だちとの共同生活によって社会性・克己心・自己表現力などを習慣づけ、就学前の基礎となる力を培う。
- ・ 運動を通して挑戦心・努力心・達成感等を養い、しなやかな体と心を培う。
- ・ 絵画や造形に取り組み、創造力を伸ばす教育活動を行う。
- ・ 歌や合奏の音楽遊び、劇遊びを通して発達段階に応じた表現力を養う。
- ・ 読み、書き、計算を通して読解力、表現力、想像力を養う。
- ・ 職員間のコミュニケーションを図り協調性を持って保育に取り組む。

3, 評価項目の達成状況及び評価

Q1、園の基本姿勢についての項目 総合評価 A・B・C

イ、園の教育保育理念や目標を理解している。

A・B・C

ロ、個人情報を適切に取り扱うと共に、保護者からの苦情に対し
その解決を諮るよう努めている。

A・B・C

ハ、就業規則などの諸規定を理解し、業務遂行にあたって正確・迅速に
報告・連絡・相談・確認を行っている。

A・B・C

Q 2、教育保育の内容等に関する項目 **総合評価 A・B・C**

- イ、年間指導計画と連携した月案・週案指導計画を作成し、適切な指導が行われている。 A・B・C
 - ロ、指導計画作成にあたって具体的なねらい及び内容を明確に設定し、適切な環境を構成することなどにより活動が子どもによって選択・展開されている。 A・B・C
 - ハ、園児の日々の様子の伝達及び教育・保育の意図の説明等、保護者との相互理解に努めている。 A・B・C
- ニ、園行事の管理と実施体制がきちんとできてる。 A・B・C

Q 3、安全管理に関する項目 **総合評価 A・B・C**

- イ、施設内外の設備・遊具等の安全及び衛生点検を行っている。 A・B・C
 - ロ、災害発生時に備え、その対処法の確認及び職員の役割、避難訓練等定期的に行われている。 A・B・C
 - ハ、各部屋の転倒防止等危険箇所の点検を行っている。 A・B・C
- ニ、危機管理マニュアルを熟読し、活用している。 A・B・C
- ホ、コロナウイルス感染症に対する対応をしている。 A・B・C

Q 4、園独自の取り組みに関する項目 **総合評価 A・B・C**

- イ、ヨコミネ式幼児教育の目的を理解している。 A・B・C
 - ロ、年齢に応じたヨコミネ式指導が行われている。 A・B・C
 - ハ、個々の発達に応じた指導及び引き上げ等に努めている。 A・B・C
- ニ、「ほめ育」を実践している。 A・B・C